

殺菌剤
マンネブ水和剤

サンケイ エムダイファー[®]水和剤

農林水産省登録 第10559号
性状：淡黄緑色水和性粉末 45 μm以下
毒性：普通物（毒物及び劇物に該当しないものを指している通称）
危険物：非該当
有効年限：500g, 1kg=4年 10kg=3年
包装：500g × 20, 1kg × 20, 10kg

有効成分：マンネブ（化管法第1種）・・・・・・75.0%

殺菌剤分類 **M3**

エムダイファー[®]はクミアイ化学工業（株）の登録商標です。

特長

○有機硫黄系の殺菌剤で、予防効果に優れ、広範囲の病害に高い効果が期待できます。

適用病害虫名及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	10アール 当り 散布液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	マンネブを 含む農薬の 総使用回数
みかん	小黑点病 黒点病	600～ 800倍	200～ 700ℓ	収穫60日前 まで	2回以内	散布	2回以内
かんきつ (みかんを除く)	小黑点病 黒点病	600～ 800倍	200～ 700ℓ	収穫90日前 まで	2回以内	散布	2回以内
りんご	黒点病	400～ 650倍	200～ 700ℓ	収穫30日前 まで	1回	散布	1回
なし	赤星病	400～ 650倍	200～ 700ℓ	収穫45日前 まで	3回以内	散布	3回以内
かき	落葉病 炭疽病	400～ 650倍	200～ 700ℓ	収穫45日前 まで	2回以内	散布	2回以内
ばれいしょ	疫病	400～ 650倍	100～ 300ℓ	収穫14日前 まで	7回以内	散布	7回以内
とうき	べと病	600倍	100ℓ	収穫14日前 まで	4回以内	散布	4回以内
ばら きく カーネーション	灰色かび病 炭疽病 べと病 さび病	400～ 650倍	100～ 300ℓ	発病初期	8回以内	散布	8回以内
チューリップ	褐色斑点病	500倍	100～ 300ℓ	発病初期	8回以内	散布	8回以内

使用上の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- ぶどうには、時期により薬害のおそれがあるのでかからないように注意してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 石灰硫黄合剤、ボルドー液と銅剤及びアルカリ性の強い薬剤と混用はしないでください。
- 夏期高温時には、うり類の種類により薬害を生じるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意して散布してください。また、花き類などについてもビニールハウス栽培などによる高温多湿の条件下では幼苗に薬害を生じることがあるので、十分注意して使用してください。
- 銅を含む薬剤との連用は薬害のおそれがあるのでさけてください。それらの薬剤との散布間隔は7日以上おいてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

安全使用上の注意事項

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
- 夏期高温時の使用をさけてください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物に係る注意事項

- 水産動植物（藻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管に関する注意事項

- この農薬は、高温あるいは吸湿しやすい条件下では分解して効果が低下するので直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。